

自己実現への道

第 61 回 ― 第 3 章 成功をもたらす「心のプログラミング」(その 7)―

★自分の欠点に耐え、それをバネにする

今日の自分を振り返ってあなたは思うだろうか？ 仕事を怠け、へまばかりの自分を疎ましいと思っているのではないだろうか？ 自分の欠点や弱さに気づいて、気落ちしてはいないだろうか？

もしそうなら、今日という日をとらえて、**自分の心の持ち方をプログラムし直し、自分について持っているイメージを練り直して、信念に支えられた自我を創り上げることを決心しよう。**

- さあ、人間社会に参加しよう。完全な人など一人もいない。
- あなたの内に宿る見えざる力が、あなたの不完全さと弱さを補ってくれる。
- 不完全でよい。より優れたものをめざして努力することになろう。
- 自分の中に潜む消極的思考に支配されてはならない。
- 自分改造中は、あなたにブレーキをかける消極的な人間には近づかないようにしよう。
- あなたを高めてくれる積極思考の人々と積極的に交わろう。
- 少しでも信念が深まるように、願いを心に、前向きに暮らして行こう

あなたは、積極思考タイプの人間になるように作られているのだ。

だれでも多くの欠点(弱点)を持っているのだ。実はコンプレックスがあるからこそ、人間は大きく発展する契機を与えられるのである。欠点があっても自分の中にある素晴らしい力を注視しよう。

★「想念」によって自分の人生を大きく変えよう

人の心は複雑・精巧なコンピュータである。どのようなプログラムを送り込むかで人生が変わる。

心に積極的な想念を予めプログラミングしておけば、ボタンを押すだけでスクリーンにフラッシュバックすることができる。

どんなプログラムを心の中に送り込むかの選択は私たちに委ねられている。

不正確なことを送り込めば、出てくるものも不正確である。

自分の運命を選択する自由を、私たちは与えられているのだ。

・・・励まし、喜び、平和、親切、善意・・・これらの恵みをプログラムして豊かに蓄えておくのだ。

私たちの想念が刻々、私たちの運命を作っている。

希望に満ちた善意の想念をできるだけ多くしよう。

それによって人生を大きく変えて行こう。

<MIKO>

☞ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より